

第24回佐賀県総合教育会議

議 題

<意見交換>
「SAGA部活」の推進について



さがデザイン
さがをかえる しくみを考える

<テーマ>

◎ 「SAGA部活」の推進について

「SAGA部活」の推進により、学校と地域の連携を深めるとともに、地域でのスポーツ活動の体制を確保充実に、SSP構想（SAGAスポーツピラミッド構想）につなげていくためにどのような取組が必要になるのかについて意見交換

SAGA部活

～部活動改革と地域スポーツの振興～

「SAGA部活」2つのコンセプト

- 子供たちがスポーツや文化芸術に触れられる機会の確保
- 子供たちや指導者、それぞれの想いを形にした部活動改革の推進

スポーツや文化芸術に取り組む
子供たちと熱い指導者を大切に!



「SAGA部活」が示す地域連携

・国の提言書も包括する佐賀モデル

【地域連携Ⅰのパターン】



「SAGA部活」のさらなる推進

・スポーツや文化芸術活動の受け皿の充実

【教育委員会と担当部局との連携強化】



SAGA部活 11のパターン

区分	型名	方式名	内容
A. 学校部活動	1. 従来型	A-1 継続方式	これまでのスタイルを継続
	2. 協力型	A-2-① 外部指導者方式	外部指導者によるサポート
		A-2-② 部活動指導員方式	部活動指導員によるサポート
	3. 合同型	A-3-① 拠点校方式	種目・分野毎に拠点校を指定
		A-3-② 拠点施設方式	地域の拠点施設で活動
B. 学校部活動 + 地域部活動	1. 融合型	B-1-① 学校拠点方式	学校の施設で複数世代が活動
		B-1-② 地域拠点方式	地域の施設で複数世代が活動
	2. 連携型	B-2 地域部活動連携方式	平日：学校、休日：地域
C. 地域部活動	1. 移行型	C-1-① 公的・民間クラブ方式	公的又は民間クラブに移行
		C-1-② 保護者会等運営方式	保護者会や同窓会が運営
		C-1-③ 地域クラブ方式	学校の部活動から地域クラブへ

參考資料

SSP構想基本方針2021

～佐賀が育てる 佐賀が支える～

世界に挑戦するアスリートの育成を通じて、スポーツ文化(する 育てる 観る 支える)の裾野を拡大し、さらなるアスリートの育成につながる好循環を確立することで、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めます

短期目標 2024年

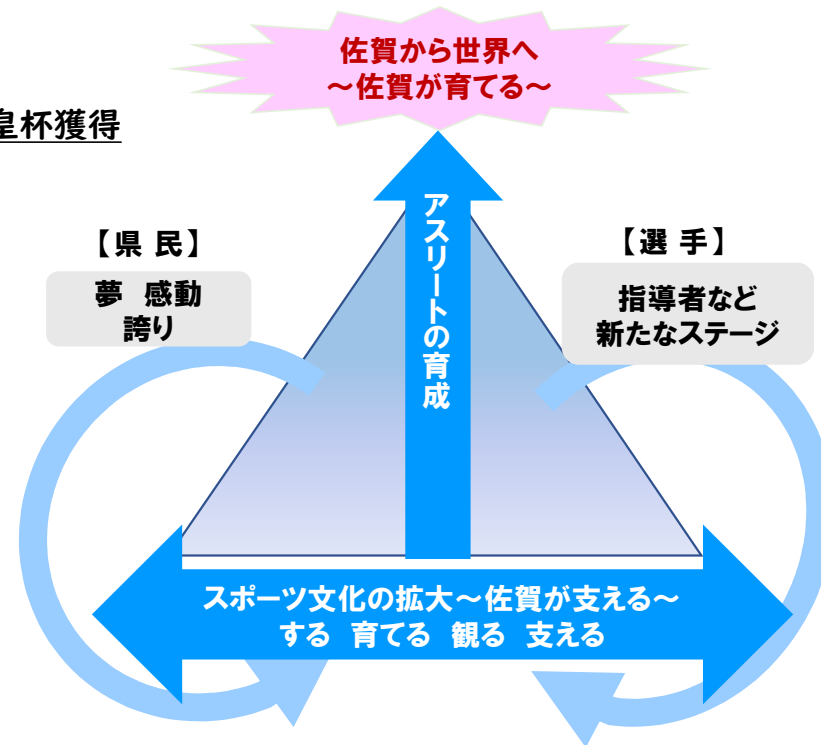
- ①パリオリ・パラに佐賀ゆかりのアスリート15人出場
- ②SAGA2024で佐賀に競技力が根付く戦い方で天皇杯獲得

中期目標 2025～2031年

- ①毎年度、全国制覇する中高生選手・チームが40人(チーム)以上 ～抜群の育成力～
- ②2028年ロサンゼルスオリ・パラに20人出場
～世界で活躍するSSPアスリート～
- ③SSP構想協賛企業・団体が常時100以上
～スポーツを支える文化の浸透～
- ④子供たちのスポーツ体験・出会いの場が確保
～時代の変化に応じた裾野の拡大～

長期目標

世界に挑戦する新たなスポーツシーンの実現

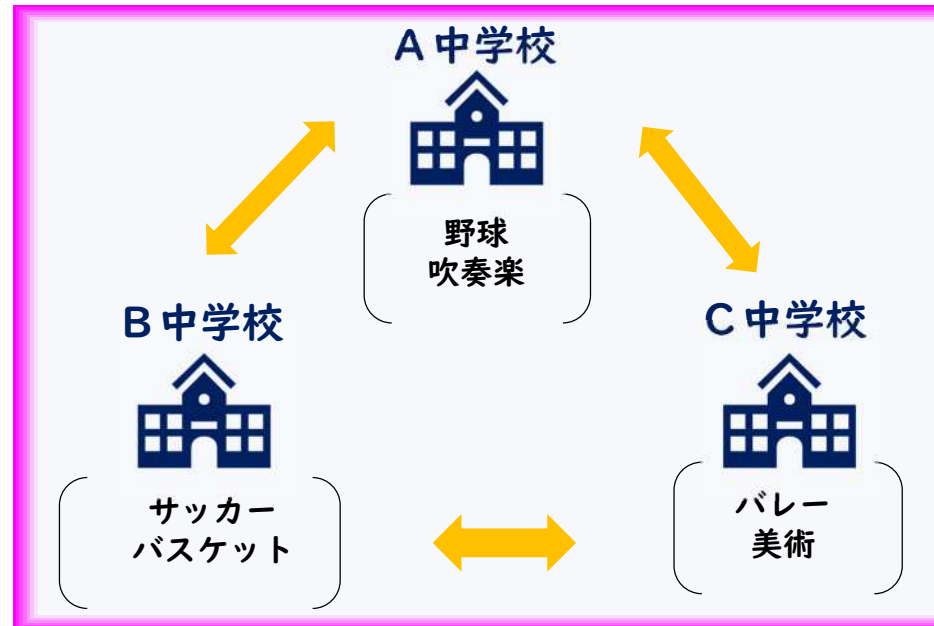


SAGA部活 11のパターン

区分	型名	方式名	内容
A. 学校部活動	1. 従来型	A-1 継続方式	これまでのスタイルを継続
	2. 協力型	A-2-① 外部指導者方式	外部指導者によるサポート
		A-2-② 部活動指導員方式	部活動指導員によるサポート
	3. 合同型	A-3-① 拠点校方式	種目・分野毎に拠点校を指定
		A-3-② 拠点施設方式	地域の拠点施設で活動
B. 学校部活動 + 地域部活動	1. 融合型	B-1-① 学校拠点方式	学校の施設で複数世代が活動
		B-1-② 地域拠点方式	地域の施設で複数世代が活動
	2. 連携型	B-2 地域部活動連携方式	平日：学校、休日：地域
C. 地域部活動	1. 移行型	C-1-① 公的・民間クラブ方式	公的又は民間クラブに移行
		C-1-② 保護者会等運営方式	保護者会や同窓会が運営
		C-1-③ 地域クラブ方式	学校の部活動から地域クラブへ

A-3-①

学校部活動 合同型 拠点校方式



種目・分野ごとに拠点校を指定

SAGA部活 11のパターン

区分	型名	方式名	内容
A. 学校部活動	1. 従来型	A-1 継続方式	これまでのスタイルを継続
	2. 協力型	A-2-① 外部指導者方式	外部指導者によるサポート
		A-2-② 部活動指導員方式	部活動指導員によるサポート
	3. 合同型	A-3-① 拠点校方式	種目・分野毎に拠点校を指定
		A-3-② 拠点施設方式	地域の拠点施設で活動
B. 学校部活動 + 地域部活動	1. 融合型	B-1-① 学校拠点方式	学校の施設で複数世代が活動
		B-1-② 地域拠点方式	地域の施設で複数世代が活動
	2. 連携型	B-2 地域部活動連携方式	平日：学校、休日：地域
C. 地域部活動	1. 移行型	C-1-① 公的・民間クラブ方式	公的又は民間クラブに移行
		C-1-② 保護者会等運営方式	保護者会や同窓会が運営
		C-1-③ 地域クラブ方式	学校の部活動から地域クラブへ

B-I-①・②

学校部活動＋地域部活動 融合型(学校/地域拠点方式)

学校拠点方式	地域拠点方式
鳥栖高校 	SAGA アクア 
伊万里実業 高校 	ヨット ハーバー 





学校の施設または地域の施設で複数世代が活動

SAGA部活 11のパターン

区分	型名	方式名	内容
A. 学校部活動	1. 従来型	A-1 継続方式	これまでのスタイルを継続
	2. 協力型	A-2-① 外部指導者方式	外部指導者によるサポート
		A-2-② 部活動指導員方式	部活動指導員によるサポート
	3. 合同型	A-3-① 拠点校方式	種目・分野毎に拠点校を指定
		A-3-② 拠点施設方式	地域の拠点施設で活動
B. 学校部活動 + 地域部活動	1. 融合型	B-1-① 学校拠点方式	学校の施設で複数世代が活動
		B-1-② 地域拠点方式	地域の施設で複数世代が活動
	2. 連携型	B-2 地域部活動連携方式	平日：学校、休日：地域
C. 地域部活動	1. 移行型	C-1-① 公的・民間クラブ方式	公的又は民間クラブに移行
		C-1-② 保護者会等運営方式	保護者会や同窓会が運営
		C-1-③ 地域クラブ方式	学校の部活動から地域クラブへ

C-1-①

地域部活動 移行型（公的・民間クラブ方式）

公的クラブ	民間クラブ
かわそえ スポーツクラブ 	スイミング スクール 
多久 スポーツピア 	テニス スクール 

公的または民間クラブに移行